

健康歳時記

県民の皆様/患者様へ

公益社団法人 広島県鍼灸師会

<http://hiroshima.harikyu.or.jp>

2018/3

NO.4 **25**

鍼灸師会の公益活動

学術研修会

第35回はり供養祭り並びに特別講演会

日時 平成30年2月4日(日) 10:30~15:45

会場 エフピコリムふくやま地下2階 イコールふくやま大会議室

演題 「腰部脊柱管狭窄症」「関節リウマチ」 講演・実技

講師 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 鍼灸部門主任 粕谷 大智 氏

参加者数 30名(会員23名、会員外5名、学生2名)

LCSの馬尾型、混合型はなかなかやっかいな疾患である。神経根型は鍼灸治療により改善する可能性があり、下肢末梢の鍼刺激により神経根の血流が改善するとも言われていた。この度、それを実際に捉えた映像を拝見させて頂いた。

また、「腰部脊柱管狭窄症に関する3つの保存療法(薬物療法、運動療法、鍼灸)の有効性を検討した臨床試験」が行われ、3群比較自体世界初の試みで、鍼が薬物や体操と比べ重症度や身体機能や満足度も良い結果であったとの報告があった。本年1月末に、BMC Complementary and Alternative Medicine という雑誌 (Impact Factor : 2.288) に Accept となり、その文献をご紹介頂いた。

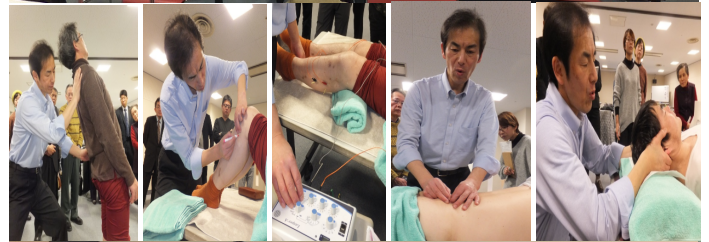
RAでは、診断・鑑別や病期別・部位別の鍼灸治療についての講義があった。こちらもなかなか一筋縄ではいかない疾患であるが、医療と鍼灸の併用により、効果に有意差があることを報告された。

LCS・RAとも実技をして頂き、神経解剖学的に基づき的確にポイントを捉える術は流石であった。質疑にもその都度対応して頂き、本当に素晴らしい研修会となりました。

大変ご多忙の中、この講演をご承引頂いた粕谷先生に心よりお礼申し上げます。また、当日ご参加・ご協力頂きました各位に感謝申し上げます。

学術部では、現代医学的鍼灸・日本古典医学的鍼灸・中医学的鍼灸の中から、出来るだけ臨床家の講師をお招きし、臨床に役立つ研修会を開催したいと考えております。今後とも宜しくお願い致します。

尚、粕谷先生から、「皆熱心で心が引き締め、改めをもっと頑張らないといけないと思いました」というメッセージが届いております。



福山地区鍼灸師会 第21回学術講演会

日時 平成29年12月17日(日) 10:30~12:00

会場 エフピコリムふくやま 地下2階 イコールふくやま大会議室

演題 「腰椎変性疾患について ~腰部脊柱管狭窄症を中心に~」

講師 福山医療センター 整形外科医長 甲斐 信生 氏

参加者数 : 19名(福山地区鍼灸師会会員18名、広島市地区鍼灸師会会員1名)

福山市では大変著名な整形外科医でいらっしゃいます甲斐信生先生に講演して頂きました。

腰椎変性疾患全般の概要・特徴・診察法・鑑別疾患・治療等について、貴重な動画(特徴的な歩行、手術映像等)を交えて、我々鍼灸師にも分かりやすいようにご講義頂きました。

腰部脊柱管狭窄症については、保存療法の適応・限界、手術適応の判断等についてもご教示頂き、大変有意義な

研修会となりました。ご多忙の所快く講演を承引して下さいました甲斐先生に心より感謝申し上げます。

福山地区鍼灸師会 第13回学術大会

日時 平成30年2月18日 10:30~15:45
会場 エフピコリムふくやま地下2階 イコールふくやま大会議室

「過敏性腸症候群」「病院における鍼灸治療」(重症疾患患者に対する鍼灸治療の取り組み-重傷脳損傷・意識障害・集中治療中の人工呼吸管理下の患者など)

講師 岐阜大学大学院医学系研究科 循環・呼吸病能学第二内科中部療護センター(木沢記念病院) 松本 淳 氏

上記の通り、講演・実技を行い研修した。IBS、意識障害患者のどちらにも、貴重なデータをお示し頂き、鍼灸治療の可能性を感じさせる講演でした。開業鍼灸師としては、なかなか研究、論文を発表することは難しい面がある。大学病院等で鍼灸臨床に当たられている先生には、日本鍼灸界発展のために益々のご活躍を期待するものである。我々開業鍼灸師は、日々精進し、症例を積み重ねるしかない。

参加者数 20名
(福山地区会員 14名、広島市地区会員 2名、会員外 3名、学生 1名)



とびしまマラソン鍼灸治療ボランティア

去る2月25日呉とびしまマラソンにおける施術ボランティア活動を行ってまいりましたので報告させていただきます。

参加者は
広島市地区から岩本、大井、丸木、光保
福山地区から幸崎、山下
呉地区から大塚、向田の各先生と他に会員外で受付を手伝ってくれた方が1名です。

午前7時30分に会場入りして、B&G海洋センター体育館に五台のベッドで午前8時30分から午後3時30分まで52名に施術をいたしました。

半数近くが鍼灸治療未経験者ですが、「楽になった!」「もっと早く受ければ良かった!」といった声を聴くことができました。

また、来場者の中に吐き気と悪寒を訴える方がいらっしゃいましたが、相談の上、施術はせずに保温につとめて救護班にバトンタッチした結果、我々の撤収時には回復されて、対応に対するお礼の言葉をいただきました。

最後に施術の内訳は

男性 28名	女性 24名
20代	13名
30代	15名
40代	18名
50代	4名
60代	1名
不明	1名

症状別では

頰肩腕部	21名
腰臀部	25名
大腿部	12名
下腿部(足関節)	32名
膝関節	10名
その他	1名

です。



2017年度学術部門優秀賞 受賞者

学術管理カード保有者である事
6月研修会（2単位）
広島県鍼灸学術大会（6単位）
はり供養祭特別講演会（5単位）
日本鍼灸師会 全国集会（5単位）
以上の学術研修を7単位以上取得した者

広島市

岩本 素明（岩本鍼灸院 佐伯区五日市 2-6-21
082-924-1181）
丸木 直也（丸木鍼灸療院 西区三滝町 15-12
082-237-3629）
光保 和博（山崎鍼灸治療院 中区富士見町 2-20-104
082-243-8648）
竹内 良（朝日医療専門学校 広島校 西区己斐本町
1-2-5-15 082-507-1212）
野村有樹子（野村鍼灸院 中区吉島東 1-26-15
082-246-4332）

東広島市

牛尾雄二（牛尾鍼灸院 東広島市高屋町造賀 2820-11
082-436-1222）

福山市

岡田静治郎（岡田治療院 福山市新市町新市 709
0847-52-6412）
時本 弘美（時本鍼灸治療院 福山市延広町 5-5
084-923-0801）
時本 哲弥（時本鍼灸治療院 福山市延広町 5-5
084-923-0801）
宝諸 有弘（宝諸はり灸院 福山市佐波町 408-2
084-951-2738）
幸崎裕次郎（愛鍼灸院 福山市手城町 2-22-2-2
084-973-2460）
山下 桂史（山下鍼灸院 福山市南松永 1-29-8
084-933-4677）

府中市

杉原 朝香（スギハラ鍼灸院上下治療室 府中市上
下町上下 1869 0847-62-4272）

編集後記

平成30年4月よりデイサービスなどで行われる機能訓練が鍼灸師にも担当することが厚生労働省から認められました。我々鍼灸師も介護予防、健康保持増進に寄与できるよう精進努力し皆様のお役に立てるよう頑張ります。

編集者：幸崎裕次郎

発行責任者：岡田静治郎

発行所：公益社団法人

広島県鍼灸師会 広報部

福山市新市町新市 709

鍼灸師会の公益活動

学術研修会

公益社団法人広島県鍼灸師会は会員症例発表を広島県鍼灸学術大会として行いました。本年35回を迎え有意義な学術大会となりました。

●一般発表

1. 「ヒヤリ・ハット報告」

広島市地区鍼灸師会 岩本 素明(座長 石原 敦彦)

2. 「鍼灸治療により採卵成績が向上し妊娠に至った1症例」 不妊鍼灸ネットワーク・広島県鍼灸医学会

田邊 美晴(座長 谷口 正昭)

3. 「ロシア・シベリア鍼灸活動」

(一社)広島県鍼灸マッサージ師会

郷田 大介(座長 青掛 良子)

4. 「カリキュラム変更に伴う IGL 医療福祉専門学校の取り組みについて」

IGL 医療福祉専門学校 尾野 龍一(座長 南 一成)

5. 「80歳の美容鍼灸～鍼灸をもっと身近に～」

経絡治療学会広島部会 田賀 聡子(座長 中野伸哉)

6. 「セルフケアデリケートゾーンにする隔物灸」

広島朝日会 川本 陽子(座長 竹内 良)

7. 「咳嗽の一症例」 福山地区鍼灸師会

時本 哲弥(座長 宝諸 有弘)

●学術証授与 (公社)広島県鍼灸師会

会長 岡田 静治郎

●特別講演 (座長 時本 哲弥)

『開業鍼灸師に必要な「喘息」の診かた考え方、鍼灸治療について— 特に成人気管支喘息を中心に—』

森ノ宮医療学園保健医療学部鍼灸学科教授

日本臨床鍼灸懇話会理事 坂本 豊次 氏

1946年生 71才 坂本鍼灸院院長

1969年9月 明治鍼灸柔整専門学校鍼灸科卒業

1973年4月 大阪鍼灸専門学校助手

1973年4月～2016年現在 坂本鍼灸院院長。

1974年12月 大阪鍼灸専門学校専科教員非常勤講師

1981年4月～2003年3月 森ノ宮医療学園普通科教員
非常勤講師

2003年4月～2007年3月 国際東洋医療鍼灸

学院副院長

2008年4月 森ノ宮医療学園保健医療学部鍼灸学科

准教授

2014年4月 森ノ宮医療学園保健医療学部鍼灸学科
教授 現在にいたる



広島市地区定例講習会 2017

「精神科・心療内科 治療の実際」

講師 ナカムラ病院 梶川広樹 先生

精神科・心療内科治療の診断、治療の実際を知ることができ、鍼灸施術においても十分役立つことを認識できた。



ひろしま国際平和マラソン

鍼灸ボランティア治療

第37回ひろしま国際平和マラソン大会が11月3日(金・祝)開催され、広島県鍼灸師会は福山地区から岡田会長、都築、山下の3名、広島市地区から岩本、大井、竹内、西平、濱本、細田、丸木、南、光保の9名、呉地区から大塚、向田の2名、計14名が参加し、156名に施術を行うことができました。

朝7時の準備から午後2時の撤収まで参加者全員がてきぱきと活動されたお蔭です。

また、IGL、朝日の各専門学校から学生が6名ずつ参加し、交代で手伝ってくれました。

彼らの動きも良く、頼もしいかぎりでした。

最後に施術内訳です。

施術人数 156名(男性 88名、女性 68名)

年齢別では10才以下 6名

10代	3名
20代	5名
30代	33名
40代	50名
50代	26名
60代	17名
70代	2名
不明	14名となり、

部位別では頸肩部 90名

上肢	10名
背部	8名
腰臀部	64名
その他	3名 (複数回答)となりました。

参加された先生は

福山地区	岡田治療院	岡田静治郎先生
	はり灸治療院 水平庵	都築勤先生
	山下鍼灸院	山下桂史先生
広島市地区	岩本鍼灸院	岩本素明先生
	おい鍼灸院	大井良章先生
	朝日医療専門学校広島校	竹内良先生
	にしひら鍼灸整骨院	西平和彦先生
	広島あさひ鍼灸院	濱本健太郎先生
	細田はりきゅう治療院	細田裕太郎先生
	IGL 医療福祉専門学校	南一成先生
	山鍼灸治療院	光保和博先生
	丸木鍼灸療院	丸木直也先生
呉地区	治療、美容、癒しのはり・きゅうサロン みかづき	大塚実木先生
	向田鍼灸治療院	向田淳子先生



お知らせ

第9回呉とびしまマラソン

マラソン会場にて、無料、はりきゅう治療体験ができます。お気軽にお越しください。

日時：平成30年2月25日(日)

場所：呉市蒲刈町大浦字沖浦 県民の浜

編集後記

プロ野球球団に所属している投手が鍼治療により神経麻痺になったという報道がありました。直ちに我々が所属する団体、教育機関、学術機関が事の真相を問合わせた結果、担当する専門医より鍼治療が原因であったとは断定できないと回答があり球団としても鍼治療は有効であり現在も選手、スタッフにも鍼治療を行っており今後も活用していくとのコメントがありました。(詳しくは日本鍼灸師会HP)

患者様におかれましては、本年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり、誠にありがとうございました。

師走の時節柄、ご多忙のことと存じますが、くれぐれもご自愛の上、晴れやかな新年をお迎えになられますよう、心よりお祈り申し上げます。

また、来年もなにとぞ変わらぬご厚誼のほどよろしくお祈り申し上げます。

編集者：幸崎裕次郎

発行責任者：岡田静治郎

発行所：公益社団法人

広島県鍼灸師会 広報部

福山市新市町新市 709

健康歳時記

県民の皆様/患者様へ

公益社団法人 広島県鍼灸師会

<http://hiroshima.harikyu.or.jp>

2017/9

NO.2

23

鍼灸師会の公益活動



学術研修会

日時：平成29年6月18日(日) 13:00～14:30

場所：朝日医療専門学校7F 実習室

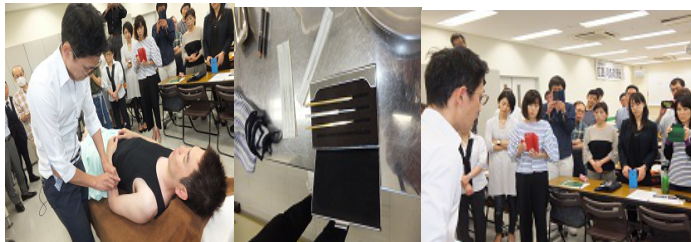
～志案での臨床の実際～

「古典医学からみる妊婦さんの生理とその治療」

経絡治療学会広島部会 会長 山口 誓己 氏

このたびの研修会は、開催前日まで参加の問い合わせがあり、多くの皆様にご参加頂き盛況でした。

講師の山口先生には、旬でとてもいい演題でご講演頂きました。逆子・生誕・産後の事など、大変興味深い内容でしかも分かりやすく、明日からの臨床に活かせるものでした。



第18回アクアスロンくらはし大会 鍼灸ボランティア治療

7月16日(日)に呉市倉橋町桂浜にて第18回アクアスロンくらはし大会が開催され、鍼灸施術ボランティア活動を行い、25名に施術させていただきました。

参加した県師会会員

広島市地区 石原敦彦、岩本素明、大井良章
丸木直也、光保和博

福山地区 岡田静治郎、幸崎裕次郎、山下桂史

呉地区 大塚実木、向田淳子

施術内訳

男性13名 女性12名
施術部位は肩、上肢 18名
膝、下肢 11名
腰臀部 12名
その他 1名
(複数回答あり)



編集後記

北朝鮮による暴挙が収まるどころか、さらにエスカレートしている。例えば、ミサイルの部品が落下し、人、個人宅に危害、損傷、を与えた場合、誰が保証するのか、はたして、日本国が保証してくれるのか政府ははっきりした指針を示していない。戦後70年を迎えた日本は絶対に戦争は起こさせない態度を明確にし、対話による解決を望む。

編集者：幸崎裕次郎

発行責任者：岡田静治郎

発行所：公益社団法人

広島県鍼灸師会 広報部

福山市新市町新市 709

健康歳時記

県民の皆様/患者様へ

公益社団法人 広島県鍼灸師会

<http://hiroshima.harikyu.or.jp>

2017/6

NO.1

22

鍼灸師会の公益活動

福山地区鍼灸師会

灸ネット福山弘法の灸無料お接待

日時：平成28年4月16日～平成29年3月19日
場所：福山市津之郷町俄山弘法さん宿泊棟

会場の弘法宿泊棟に併設する温泉施設が午前営業を取りやめ午後のみとなったことで、午前中治療を行っていたお灸治療希望者が激減した。

2006年に無料お接待を始めて10年100回を超え延べ1000人近くの市民に灸治療を施し、水汲み場に来られる数えきれない人々にポスターを見てもらったその普及活動を今回で終わることとなった無形ではあるが大変大きな成果であると云える。



第40回ふれあい福祉まつり 弘法の灸無料お接待&親子スキントッチ教室開催

日時：平成28年10月16日
場所：福山市緑町公園内

灸施術16名 親子スキントッチ教室5組
テントブースがプロムナード入り口近くであり、来場者

がまず目的である主会場に先を急ぐため、殆どが立ち寄らないうえ、当日は雨模様であったためか成果と云えるほどの人数が来なかったことは残念な事であった。しかし、一人一人に対する時間が十分に取れ、しっかり話が出来たこと、パンフレットチラシはシッカリ配ることが出来たことは、喜ばしいことであった。また、20年近く続く福祉祭りを通じての福山市社協との信頼関係がより強くなっている事は、無形ではあるが大変大きな成果であると云える。



第2回お灸教室&スキントッチ講習会 親子スキントッチ教室開催

日時：平成29年4月16日(日) 午前10時～12時半
場所：朝日医療専門学校7F 実習室
参加者：13名(一般6、学生7)

内容：10時より開始。岡田会長ご挨拶の後、私がお灸と肩こりについてパワーポイントで説明をしました。その後、会員の先生が参加者2人につき1人ついて、大腸経の合谷、手三里、曲池に点灸及びせんねん灸を指導、体験してもらい、体調や鍼灸についての相談にもりました。11時すぎからは、朝日医療専門学校の溝辺龍一先生に薬膳茶の講演をしていただきました。2種類の薬膳茶と、手作り薬膳クッキーをいただきながらの講演で、お灸以上に皆さん興味を惹かれていました。11時50分からは、例年通りスキントッチ講習会を行いました。

最後に、ご参加いただいた先生方、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。



平成 29 年 5 月 20 日 (土)、21 日 (日) に開催されました、子育て応援団「すこやか 2017」において、今年も鍼灸師会は「親子スキンタッチ教室」を行って参りました。

このイベントは今年で 14 回目になるそうで、総来場者数は 3 万 2 千人で、鍼灸師会ブースには 95 組の親子が来られました。

今年の印象としましては、親子連れ以外にも、おそらく小児に関する職業であろう方々が多く来られたことです。その中で、ある幼稚園関係者の方から、ぜひうちの幼稚園でもスキンタッチ講習会をしてくれないかと有難いお誘いを受けました。今までも色々な関係者が興味を持って見ていたとは思いますが、今回は継続してきた努力が形として実ったわけで、スキンタッチの本来の目的である小児はりや鍼灸の普及にもつながる糸口にしたいと思います。



お灸フェス全国ツアー in とっとり開催

主催：鳥取県鍼灸師会 後援：日本鍼灸師会 青年委員会

協賛：株式会社山正、釜屋もぐさ本舗、セネファ株式会社、株式会社小林老舗、

セイリン株式会社、花王株式会社

協力：中四国ブロック青年部長

日時：平成 29 年 4 月 30 日 (日) 11:30~15:00

場所：野原の caféぽすと 鳥取県八頭郡智頭町早瀬 271-3

来場者：一般約 60 名

内容：ヨモギカフェ、ヨモギ摘み、お灸教室、もぐさり、脈診 (以上は無料)、美容鍼や鍼灸体験 (ワンコイン) 野原の caféぽすと さんの全面協力の下、鳥取県鍼灸師会の米澤先生を中心に、周到に準備をされており、来場者に飽きさせることなく、皆が楽しく学べる時間だったと思います。来られた方は、今後体調がすぐれないときに、鍼灸院に行くことが選択肢にあがることは間違いないでしょう。



カフェ入口



お灸教室



鹿肉とタケノコのカレー



ヨモギ摘み



参加した鍼灸師

災害医療研修会に参加して

光保 和博



日時 平成28年12月11日（日）

場所 JICA関西国際センター

国際医療技術財団（JIMTEF）の災害医療研修 第5回アドバンスコースが神戸で開催され、今後につながる他職種連携（災害医療は極限下における地域包括ケア）の為受講してきました。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、臨床心理士、歯科衛生士、臨床検査技師、診療放射線技師、柔道整復師等と共に「次に来る大規模災害」に備えて、連携のための話し合い、各団体の連絡手段の確認があり、安否確認に会員メンバーリストやLINEの活用が災害時には必要であり、早急に整備するべきだということ学びました。

午後からは実践的な災害対策本部運営のシュミレーションが行われました。

事前に戦術に関する本を読んでいたのですが、次々と起こる事態に、今日その場で出会った人達でチームをつくっても混乱するだけだということを受講者全員が学びました。

また、講師も多彩で、DMATの医師や、ある被災地の行政担当者等からオフレコで実際にあった現場の話が聞けました。

終わった後の懇親会では、各団体ごとに集まって壇上でポーズをとるといったこともありました。ここ最近鍼灸師会からの出席者が多く、また期待もされていると感じました。

交通費含めると3万円超の出費でしたが有意義な時間をすごせました。

編集後記

カープ球団好調の裏には、選手を支えるトレーナーの存在が大きく影響しているのでは？中国新聞のスポーツ欄に、選手の復帰に鍼治療が貢献している記事があった。医療法人聖光園細野診療所 院長 細野孝郎先生はスポーツ鍼灸とは、スポーツ障害の治療や障害発生の予防、コンディショニングの一助として鍼灸治療を用いることを言います。高度な鍼灸技術に加えて、スポーツ医学についての幅広い知識を持つ鍼灸師が提供する治療であり、鍼灸によって血行を良くし免疫機能を向上することで、胃腸を強くしたり身体疲労の回復を促進します。また、手足の冷えをとる、筋肉の緊張をほぐす、体力を増進するといった効果もあるそうです。とあります。スポーツ障害でお困りの方は是非ご相談ください。

編集者: 幸崎裕次郎

発行責任者: 岡田静治郎

発行所: 公益社団法人

広島県鍼灸師会 広報部

福山市新市町新市 709